ニュースリリース

平成23年5月26日

新日鉄エンジニアリング株式会社

中国/安陽鋼鉄向け冷延プロジェクト連続焼鈍ライン（C.A.P.L.®）受注について

新日鉄エンジニアリング株式会社（代表取締役社長　高橋　誠）製鉄プラント事業部（事業部長　沢雅明）は、合弁子会社の重慶新聯鋼鉄設備技術有限公司（以下 CNSE）と共同で、中国安陽鋼鉄股份有限公司（安陽鋼鉄）より、高級家電建材用の連続焼鈍ライン（C.A.P.L.）を受注しました。

※「C.A.P.L.」は新日鉄エンジニアリング㈱の登録商標です。

本連続焼鈍ラインの生産能力は 70 万 t/y、プロセスセクションの最高通板スピードは 450mpm、稼働すれば中国でも最大規模の家電建材用高速生産ラインとなります。設備の竣工時期は 2013 年 1 月を予定しています。

本件は欧州メーカーとの激しい受注競争となりましたが、競争力ある価格に加え、新日鉄エンジニアリング及び CNSE 一体となった高度な設計技術、周到なアフターサービス体制が高く評価され、受注に結びつきました。2 月 28 日には調印式を行い、安陽鋼鉄初の冷延プロジェクトが本格的に開始されています。なお、安陽鋼鉄には 2003 年、COG 脱硫装置納入実績があります。

CNSE は新日鉄エンジニアリングと中冶賽迪工程技術股份有限公司（中冶賽迪）が共同出資して 2009 年末に設立されたエンジニアリング会社です。当社と、中国における三大製鉄エンジニアリング会社の一つである中冶賽迪が手を結ぶことで、中国内外の顧客に、最先端の技術を合理的な価格で提供することを実現しました。

＜安陽鋼鉄概要＞

〇中国河南省/安陽市にある 2010 年度粗鋼生産 1000 万 t/y（中国第 13 位）の河南省最大手の中堅製鉄所。

〇生産品種：中小型形鋼、厚板、棒鋼・線材

＜重慶新聯鋼鉄設備技術有限公司概要＞

〇英文名称：　CN Steel Plant Engineering Co., Ltd.

〇資　本　金：　1000 万人民元

〇出資比率：　新日鉄エンジニアリング　51%

　　中冶賽迪　　49%

〇主要役員：　董事長/鄒　航　（中冶賽迪より派遣）

　　総経理/二宮　雅　（新日鉄エンジニアリングより派遣）

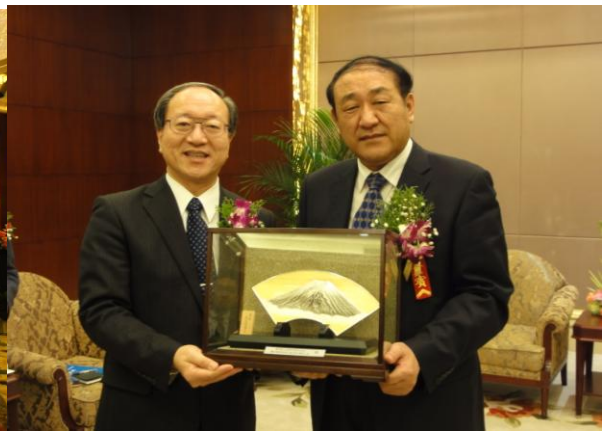
〇主な業務内容：　鋼板処理設備（C.A.P.L.、CGL、CCL、ECL 等）の設計、製造、機器調達、販売等

〇所　在　地：　中国重慶市渝中区双鋼路1号

〇連　絡　先：　+86-23-6354-8549 (TEL)　　+86-23-6354-8943 (FAX)

＜参考資料＞

●調印式／記念品贈呈の写真



繁田　真記夫（左）　新日鉄エンジニアリング㈱　製鉄プラント事業部/製鉄プラントエンジニアリング第二部長（当時、現・日鐵プラント設計㈱取締役）と王子亮　安鋼鋼鉄集団有限責任公司　董事長/総経理

●安陽所在地

（お問い合わせ先）
総務部広報室　０３－６６６５－２３６６